

令和8年度

第1年次PTA資料



令和8年5月9日(土)

茨城県立牛久栄進高等学校

(一部個人情報が入っています。取り扱いにご注意ください。)

## 令和8年度 P T A 総会日程

1. 日 時 令和8年5月9日(土)
2. 日 程 8:30～ 8:45 受付(生徒昇降口)  
8:45～ 9:40 公開授業(各教室)

### 授業一覧

組	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組
担当	原田	柏崎	阿保	中澤	門井	請川	安藤	柴原	谷田部
科目	化学基礎	歴史総合	数学 I	数学 I	英コミ I	保健	数学 I	英コミ I	公共

- 10:00～10:50 P T A 総会(体育館)  
 11:10～12:00 年次 P T A (体育館)  
 12:10～13:00 学級懇談会(各教室)  
 13:10～14:00 各種委員会  
 (生徒支援:会議室 広報:被服室 生涯学習:図書室)

### 資料目次

年次主任挨拶	… 2
令和8年度 1年次年次委員・生涯学習委員・職員名簿	… 4
令和8年度 1年次行事詳細	… 5
令和8年度 1年次予算(案)	… 6
修学旅行について	… 7
進路支援部から	… 10
生徒支援部から	… 15
教育相談部から	… 17

### 第1年次 P T A 式次第

1. 開式の言葉	
2. 第1年次主任挨拶	
3. 年次職員紹介	
4. 年次委員の紹介	
5. 議事	
(1) 年次委員承認	(3) 1年次予算(案)
(2) 1年次行事詳細(案)	
6. 学校概要説明他	
(1) 修学旅行について	(3) 生徒支援部から
(2) 進路支援部から	(4) 教育相談部から
7. 閉式の言葉	

# 令和8年度 牛久栄進高等学校1年次PTA資料

令和8年5月9日

1年次主任 西村 充

## 1.年次主任挨拶

令和8年度入学生保護者の皆様、第1年次主任の西村です。教員18年目、教科は保健体育です。特技は料理で、ハンバーグを作る際は肉汁を一滴も漏らさない火加減で焼くことがこだわりです。さて、ご入学からちょうど1か月が経ち、生徒の皆さんは高校生活のさまざまな要素がうまく稼働し始めた頃かと思います。この調子で心身の健康を大切に充実した高校生活を送ってもらいたいと思いますが、時には学習活動、部活動、人間関係などで失敗したりストレスを感じたりすることもあるでしょう。立ち直れないくらい大きな失敗や過度なストレスは禁物ですが、些細なものについてはより大きく成長するチャンスでもあります。我々職員一同は時には手を差し伸べ、時には寄り添い、時には我慢強く見守り、3年後は生徒自身が自らの力で立ち上がり、未来を切り開き、逞しく歩いていけるよう全力でサポートしたいと考えております。ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

## 2.1年次役員兼年次委員・職員名簿

アンケートをもとに、年次役員兼年次委員を4名の保護者の方にご担当いただくことになりました。ご協力ありがとうございました。(詳細はP.4)

## 3.1年次行事詳細

1年次主催の行事は主に進路に関して実施しております。本校では1年次の12月に2,3年次で文系カリキュラムと理系カリキュラムのどちらで学ぶかを選択することになっています。この選択は高校あるいは大学卒業後の進学や就職につながっていく重要なものです。自分の適性や興味・関心は何なのかを知るためには、どのような学問分野や職業があるのかを知り、進学先についての知識を広く得る必要があります。その一助となりうる行事として、二つの行事を企画しております。一つは10月上旬に計画しております「大学・研究所訪問」です。8~9つのコースに分かれ、大学と研究所(企業、博物館等も含む)を見学します。もう一つは11月に計画しております「職業観セミナー」です。大学教授も含め、各界で活躍されている社会人の方々を講師として招いて高校生向けに講義をしていただき、学問分野や職業に関する深い理解につなげたいと考えております。他にもベネッセによる模擬試験についての進路講演会や文理カリキュラムについての進路講演会も予定しております。

## 4.1年次学年費予算書

予算書については、年次委員会(文書対応)にて年次委員の方々から承認をいただきました。年次費は主に生徒が使用する各教科の教材費として当てられます。入学前に教科書とともに購入していただいた副教材はほんの一部で、年間を通した教育活動に必要な教材費は年次から支出しております。

また、全国区の中での学力到達度を確認するため本校では年に数回模擬試験を実施しています。模擬試験代は教材費の次に大きな支出項目となります。

## 5.修学旅行

4月9日(木)に実施した修学旅行プレゼンテーションには、JTB、近畿日本ツーリストの2社が参加し、年次職員と年次の保護者がそれぞれ吟味した結果、別紙にあります旅行会社(JTB)に決定いたしました。非常時や悪天候時の対応能力について保護者及び職員ともに評価が高かったことが選定の理由として挙げられます。資料にある行程表はプレゼンテーション段階の仮のものであり、これから内容については旅行会社と詰めていきます。以下に本校が旅行業者に指定した仕様書の内容を掲載いたします。

### (1)旅行の期日及び宿泊先

令和9年10月3日(日)から6日(水)まで

1泊目・・・ノホテル沖縄那覇(那覇市)

2・3泊目・・・オリエンタルホテル沖縄リゾート&スパ(名護市)

(2)非常時及び急病人への対応。

(3)荒天時の代替案及び交通手段の確保。

(4)体験的な平和学習プランが充実しているか。

(5)実りあるタクシー研修の計画。

(6)自然・文化体験の充実。

(7)食事内容の充実。

(8)予算は11万円程度。

## 6.進路支援

本校では今年も多く生徒が難関国公立、難関私立に合格し、巣立っていきました。令和8年度の入学生の皆さんも3年後、自分の望む進路に進んでいてもらいたと思います。そのためには、生徒の皆さんには自分自身の興味・関心、教科の適性、将来への希望について深く考えるとともに前述の職業観セミナーや大学研究所訪問などをおして、少しでも明確なビジョンをもって12月の文系・理系のカリキュラム選択を行っていただきたいと思えます。日々の授業を大切に、週単位で課される課題に真摯に取り組み、状況に応じて今後開講予定の課外への参加などを通して学力を高めることで志望校合格に繋げていきましょう。牛久栄進に進学して良かったと思えるような卒業式となるよう共に頑張りましょう。

## 7.生徒支援

4月8日(水)に株式会社トンボの方をお招きして、制服着こなしセミナーを実施し、現在は概ね望ましい身なりで学校生活を送ることができています。生徒が学校生活に慣れることは良いことではありますが、緊張感が薄れ、ネクタイ・リボンのつけ方が緩んだり、女子生徒がスカートを折り、丈を短くして着用するということがないように初心を忘れず過ごしてもらいたいと考えています。ご家庭でもそういった服装をはじめ、高校生活全般が望ましいものとなるようご協力いただければ幸いです。

## 8.教育相談

高校生に限らずメンタルヘルスの維持は現代の日本において大きな健康課題です。学習面、人間関係などで悩みを感じている生徒への支援のため、本校では教育相談担当の教職員との相談やスクールカウンセラーによるカウンセリングを行っておりますのでご利用下さい。スクールカウンセリングをご希望の場合はクラス担任をおしてご予約下さい。

# 令和8年度 牛久栄進高等学校1年次PTA資料

## 年次役員兼年次委員

年次役員	氏名	生徒氏名
委員長	藤間 剛	藤間 光月 (1-7)
副委員長	木村 麻里子	木村 颯翔 (1-4)
会計監査	吉波 麻理	吉波 苺彩 (1-5)
	田上 恵理	田上 瑛麻 (1-2)

## 年次職員

主任	西 村 充	保健体育
副主任	門 井 美奈子	英語

組	担任	教科	組	担任	教科
1組	原 田 剛 卓	理科	1組	藤 田 多佳子	英語
2組	柏 崎 美紗子	社会	2,3組	津 脇 義 明	社会
3組	阿 保 武 龍	数学	4組	越 中 靖 子	国語
4組	中 澤 直 人	数学	5,7組	浅 井 奈々子	社会
5組	門 井 美奈子	英語	6組	牧之段 はるか	国語
6組	請 川 順 也	保健体育	8組	柴 原 明 子	英語
7組	安 藤 正 人	数学	9組	入 澤 ひろみ	家庭
8組	青 木 勇 也	国語	年次付	若 槻 晶	英語
9組	谷田部 駿 也	社会			

# 令和8年度 1年次行事（案）

## 1 課外

### (1) 通常課外

学習の進度状況に合わせて、希望者を対象に早朝・放課後に実施予定。

### (2) 長期休業中の課外

7月下旬から8月上旬にかけて希望者を対象に課外を実施予定。

### (3) 特別学習会

各考查直前の土曜日に自習室の解放及び状況に応じて課外授業を実施予定。

## 2 模擬試験

### (1) スタディサポート

・基礎学力確認と学習意欲調査（英数国 4月実施済）

### (2) 進研模試

・ベネッセ学力テスト（英数国 7/4(土)、11/7(土)、1/9(土) 実施予定）

### (3) 全統模試

・河合塾学力テスト（英数国 8/3(月) 実施予定）

### (4) 英検（準2級）

1月に原則全員受検で実施予定。 \*準2級取得者は2級を受験可能。

### (5) 駿台模試

・主に難関大学を志望する生徒向けの模試です。希望者のみ。

## 3 進路行事・保護者面談

### (1) 進路講演会(6月実施予定：ベネッセコーポレーション)

・4月実施のスタディサポート学習状況リサーチの結果を踏まえ、現在の課題点や今後の学習方法などについての講演を予定。

### (2) 保護者面談(各クラスによって日程が異なります)

・7/24(金),25(土),27(月),28(火)：2者面談 12/14(月)～18(金)：3者面談  
→12月の面談で文理の決定を行います。

### (3) 大学・研究所訪問・・・10月実施予定(生徒対象)

・大学や研究所などを見学し、進路選択の一助とする。

### (4) 進路説明会・・・10月定期考查IV終了後実施予定

・文理選択について

### (5) 職業観セミナー・・・11月実施予定(生徒対象)

・各界で活躍されている社会人の方々の講話を聴き、職業観を養う。

### (6) 進路説明会(11月実施予定：河合塾)

・大学受験について

## 4 その他

### (1) 制服着こなしセミナー 4/8(水)実施済

### (2) 生徒交流ワークショップ 4/10(金)実施済

### (3) スマホ・ケータイ安全教室 4/13(月)実施済

### (4) 交通安全講話 6月実施予定

令和8年度第1年次学年費予算書(案)

令和8年5月9日

1 収入の部

(単位:円)

	科目	予算額	摘要
1	入学時納入金	10,800,000	30,000円×360人
2	年次費	19,440,000	27,000円×2×360人
3	雑収入	0	利子等
	合計	30,240,000	

2 支出の部

(単位:円)

	科目	予算額	摘要
1	教材費	17,856,170	各教科副教材, ファイル他 内訳(国9,434円、数8,957円、英13,699円、社200円、理52円、情3,850円、家4,850円、保健体育200円、探究500円、年次3,070円、教育相談1,050円)×360人 +(音楽3,000円×130人/書道3,583円×108人/美術4,663円×122人)
2	模試代	5,796,000	スタディサポート1,224,000円(3,400円×1回×360人) 進研模試3,456,000円(3,200円×3回×360人) 河合模試1,116,000円(3,100円×1回×360人)
3	年次運営費	180,000	クラス運営費等(500円×360人)
4	進学対策費	50,000	大学・研究所訪問、進路講演会
5	図書費	350,000	受験情報雑誌、年次図書等
6	進路の足跡	108,000	300円×360人
	生徒手帳	100,800	280円×360人
	スポーツ安全保険	288,000	800円×360人
	日本スポーツ振興センター加入費	691,200	1,920円×360人
	大学研究所訪問バス代	1,800,000	大型バス(5,000円×360人)
	生徒写真代	291,600	810円×360人
	卒業生への記念品	180,000	500円×360人
	防犯対策費	34,650	自転車ステッカー63円×500枚(予備含む)+税
	予備費	2,513,580	郵送代・副教材追加費など
	合計	30,240,000	

※科目間の流用を認める。

3 収支

収入総額	30,240,000
支出総額	30,240,000
差引残額	0

# 令和9年度修学旅行取扱業者の決定について

## 1 取扱業者

株式会社 JTB 茨城南支店

## 2 決定理由

令和8年4月9日（木）プレゼンテーションの後、保護者4名、年次職員15名、事務職員1名、管理職2名の合計22名で協議した結果、以下の理由で決定した。

- ・実績や経験が豊富である。
- ・プラン詳細が明確である。
- ・プランが魅力的である。
- ・タクシー班別研修が充実していると感じた。
- ・プレゼンテーションから手際の良さが期待できた。
- ・予算の計上が明確である。
- ・安全面が充実していると感じた。

## 3 備 考

総投票数票

- ・ J T B 18 票
- ・ 近畿日本ツーリスト 4 票
- ・ 東武トップツアーズ (プレゼン辞退)





観光庁長官登録旅行業第64号

株式会社JTB

ご旅行代金内訳書 (国内企画旅行用)

No. 2

茨城県立牛久栄進高等学校 様

ご旅行名 茨城県立牛久栄進高校/2027年度修学旅行

方面 沖縄

ご旅行期間 2027年10月3日(日)～2027年10月6日(水)4日間

算出人員：合計 380名様 生徒 360名

茨城南支店  
〒305-0032  
茨城県つくば市竹園 2-2-4  
第2ビル 3階  
TEL: 029-860-2871  
FAX: 029-854-1664  
大神田 浩輔  
支店長  
取扱管理者 田代 淳一郎  
担当 五十嵐 大樹  
提出日 2026年4月9日

A) 交通費 お一人様当り

種別	会社(便名)	区間	基本運賃	割引率%	運賃料金	摘要	算出人員
航空券代		羽田空港-那覇空港	26,430		施設使用料690円含む	380	
航空券代		那覇空港-羽田空港	26,430		施設使用料690円含む	380	
貸切バス代	琉球バス交通	-	7,106		沖縄全日程	380	
タクシー代	沖-ハイヤー	-	7,500		4人乗り×95台	380	
							67,466円

B) 宿泊料 お一人様当り

宿泊地	旅館(ホテル)名	条件	宿泊料金	摘要
那覇	ホテル沖縄那覇	1泊2食	12,100	一枚一館
名護	リゾートホテルR&S	1泊2食	14,850	一枚一館
名護	リゾートホテルR&S	1泊2食	14,850	一枚一館
				41,800円

C) 弁当・食事代 お一人様当り

種類	地名	施設名	料金	種別	地名	施設名	料金
食事代		1日昼食弁当	1,100				1,100円
							1,100円

D) 拜観・入場料 お一人様当り

地名	施設名	料金	地名	施設名	料金
糸満	ひめゆり平和記念資	190			
糸満	平和祈念資料館	100			
290円					

E) 諸費用 お一人様当り

項目	摘要	料金	項目	摘要	料金
有料道路代		298			
駐車代	JTB名同行	100			
添乗員費用	宅配往路分	625			
荷物運搬取次代		2,223			
					3,246円

F) 旅行費用計 お一人様当り (A) + (B) + (C) + (D) + (E)

113,902円

G) 企画料金 お一人様当り

5,566円

H) お一人様当り(単位F) + (G)

119,468円

I) お一人様当り(単位F) × 360名様

43,008,480円

- 上記代金は、内訳書提出日現在で計算しておりますので、運賃料金等改定の場合には、変更させていただきます。
- ご参加人員が変更された場合には、代金を改定させていただきます。
- 上記企画料金は、旅行業法に基づき、収受が認められているものです。
- 添乗費用は、添乗員が同行するために必要な運送・宿泊機関等に対しての参考資料にしております。
- この内訳書は、包特料金を定めるにあたっての参考資料として頂くためのもので、実際の費用と差異が生じる場合もございます。

記事情報

別途採換代384円  
企画料金は旅行代金の5%相当額となります  
大型バス 300,000円×9台/生徒360名+先生20名で算出  
タクシー代 80,000円×95台/生徒360名+先生20名で算出

# 進路支援部から

## I 1年次の学習について

高校の授業は中学校の延長ではありますが、新しい知識量（公式や単語等）が格段に増えるため、中学校とは全く違ったものと考えた方がよいと思います。中学校と比較すると、授業の進度は速く、授業内容のレベルも高く、大学入試に対応できる力を構築するものとなっています。高校入学後、受け身の姿勢で授業に臨んだ結果、次第に苦手な教科や科目ができてしまうという生徒も少なくありません。

<4月学習状況リサーチ集計結果から>※今年度はまだ結果が届いていないため、昨年度のもの

	高校生活に対する気持ち	人数	%
①	授業の進度についていけるか不安	124	38.6
②	部活動と学習の両立ができるか不安	69	21.7
③	学習や生活のリズムがうまく保てるか不安	61	19.2
④	進路の考え方がわからず不安	17	5.3
⑤	特に不安はなく高校生活が楽しみ	28	8.9

また、部活動に加入した生徒のほとんどが「文武両道」を意識し、部活動も勉強も頑張りたいと思って学校生活を送っています。文武両道を掲げることで、時間のコントロールが少しずつ上手になり勉強への集中力も育成されます。例えば、ご家庭で「夕食後すぐに勉強する」など、自分の生活スタイルに合わせた学習習慣の確立が求められます。

### 高校で求められる「学習への取り組み方」についてのまとめ

#### (1) 予習→授業→復習のサイクルを確立する

予習の目的は、分からないことを明確にすることです。授業は予習で分からなかったところを解決するためにある、という考えで臨むことが大切です。復習の目的は、授業で学んだ学習内容を頭の中で整理し、しっかりと定着させることです。この黄金のサイクルを実践する習慣をつけてしまえば、高校の授業も理解でき、校内の考査や模擬試験で成績が伸びます。

#### (2) 学力向上の為に授業を活用する

高校の授業は、生徒が予習してくるのを前提に授業を進めます。授業では特に生徒が予習して分からなかった部分の説明に力を入れます。さらに、覚えてほしいところやつまずきやすいところを確認します。そのため、予習をして授業に臨むようにしてください。特に部活動に入っている生徒は、集中力を発揮して授業内で理解しようと心がけることが必要です。授業を受け身の態度で臨んでいては文武両道とは言えません。

#### (3) 十分な自宅学習時間を確保する

高校生が取り組むべき自宅での学習時間の目安は「学年＋2時間」以上とされています。高校1年生の場合、3時間以上の学習時間を確保するのが望ましいという計算になります。本校では、平日は原則2時間以上、休日は4時間以上の家庭学習時間を確保するように指導しています。教科別では国語に30分以上、数学と英語は各1時間以上の学習時間が必要だと言われています。部活動に励んでいる生徒は、少ない時間でも集中力を発揮して家庭学習

を行うことにより十分な学力を身につけるよう、少しでも家庭学習時間を確保するようにしてほしいと考えています。

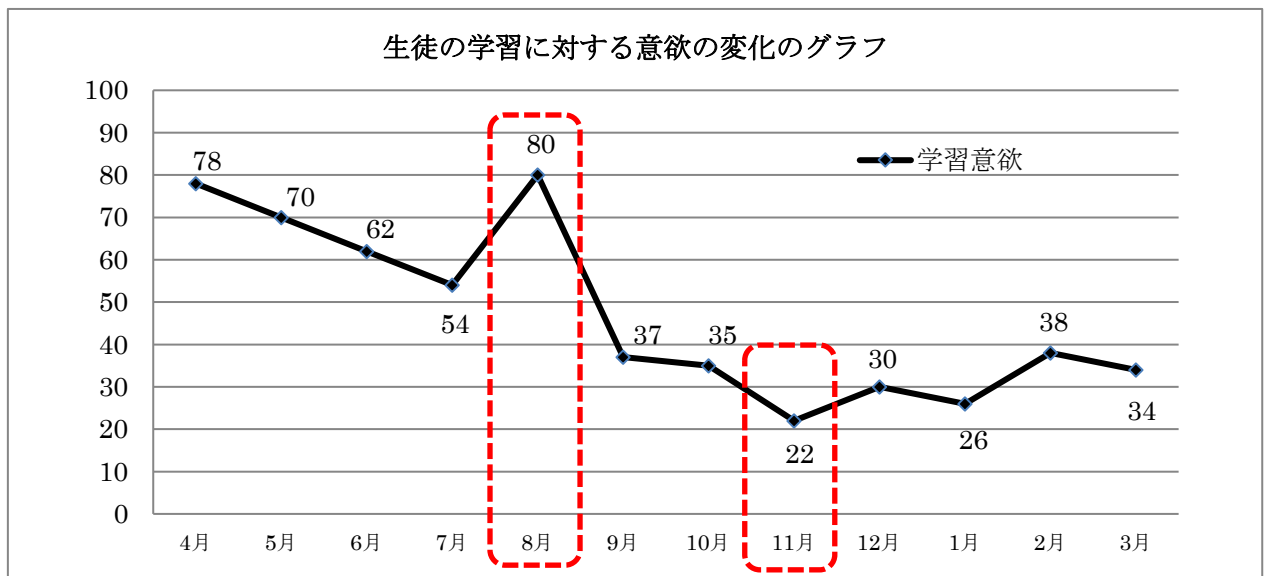
## II 考査について

1年次生は、校内での考査を6回実施します。この成績と平常点を参考にして、観点別評価及び評定がつけられます。本校は2期制のため、前期評定（9月末）と年次末評定（3月末）を通知します。特に注意していただきたいのは、3年次で推薦入試を考えた場合は、1年次の年次末評定も大きく関わってくるということです。国公立大学の推薦入試、指定校推薦入試では3年間の評定平均値が大きく合否に影響します。日々の授業や課題をしっかりとやり、学習を積んで考査に臨むことが大切です。テスト前だけ勉強しても真の実力はつきません。計画的に学習していくことが着実に学力を伸ばします。

<考査実施予定日>

前期：考査Ⅰ（5/19～22）、考査Ⅱ（6/30～7/3）、考査Ⅲ（8/31～9/2）

後期：考査Ⅳ（10/20～23）、考査Ⅴ（12/1～3）、考査Ⅵ（2/8～2/12）



下のグラフは1年次生の学習意欲の変化です。

### 4月～夏休み前

入学直後はやる気に満ちあふれ、学習意欲も高いですが、少しずつ学習の意欲が低下します。6月の栄進祭後に、丁寧に学習することが求められます。ここで勉強のモチベーションを保てるようにしましょう。

### 夏休み

7月までの学習の振り返りや夏休みの課題をやろうという意識から、1年間を通して学習意欲が高い時期です。部活動だけで日々が過ぎていかないよう、1日の過ごし方を工夫して過ごしましょう。夏季課外、河合塾模試なども実施されます。夏休み明けは考査Ⅲが待っています。

## 9月～11月

学習意識、実際の学習活動ともに低下してしまう時期です。栄進カップ（校内のスポーツ大会）後に勉強のモチベーションを取り戻すことが肝心です。前期の成績が9月30日（火）に通知されるので、新しい目標を立て、文理選択のために自己分析してほしい時期です。もう一度、家庭学習の見直しが必要になる頃です。

## 12月

冬休みになったら勉強するというような「勉強の後回し」傾向が強まります。学習意欲が低下した状況が続いてしまうことがあり、勉強の優先順位についてよく考えることが大切かと思われます。

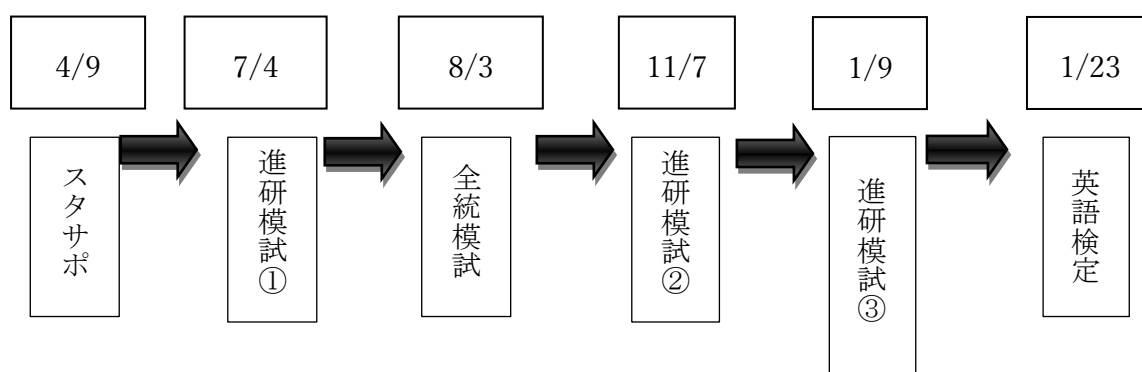
## 1月～3月

3年次生は大学入学共通テストがあり、入試本番の時期です。1年次生は、1月に進研模試と英語検定（全員受験推奨）があります。この時期から2年次への準備と1年次の学習の総仕上げを行います。そのことにより、全体的に学習意欲が回復します。

※ 数年前から高校入試期間が採点も含めて長くなり、2・3月に生徒の自宅学習期間の日数が増えています。この期間を活用し、1年間の復習を行えるようにしましょう。

### Ⅲ 模擬試験について

ベネッセ主催のスタディーサポートと進研模試、河合塾主催の全統模試を実施します。スタディーサポートとは基本的な知識の定着度と典型的問題への対処力を診るテストです。また、学習習慣についてのリサーチも行います。進研模試と全統模試は基本から応用・発展までを総合的に診るテストで、全国集計結果により相対的な学力を測ることができます。また、大学の合格判定や合格ラインも示されますので志望大学との学力の差から今後の学習についての計画を練ることもできます。また、模擬試験の成績表は受験約1ヶ月後に返却され、生徒面談などで利用します。ご家庭におかれましても模擬試験結果の確認をしていただき、次回までの目標を立てるためにお役立てください。



#### <模擬試験の活用法>

- (1) 受験前（約1ヶ月前～） 「模試」に合わせて計画的に学習！

「模試」は1年間を通して受験することにより、その問題・解答解説・成績表は、最良の参考書と個人データとなります。普段の授業の復習をしっかりと行い、目標を立てて受験して下さい。

- (2) **受験当日** 「模試」と思わず「入試本番」だと思って受験！

現在の自分の実力を知ることが模試の大きな目的の一つです。模試を受験する際は、いい加減な気持ちで受験するのではなく、「今から入試本番に臨むんだ」という気持ちで臨みましょう。

- (3) **模試受験直後** 復習は熱いうちに！

模試の終了後に解答解説冊子が配布されます。模試を受けっぱなしにしてしまうことは論外です。模試受験中の記憶が鮮明なうちに解答解説を読み、試験問題の復習をすることで、実力が向上していきます。模試復習は受験直後に取り組むことが肝要です。

- (4) **個人成績表返却後（約1ヶ月後）** 一喜一憂しないように！

模試の結果が良ければ「この調子でがんばろう！」と気を引き締め直し、結果が悪ければ「次回までに何とか挽回しよう！」というように、前向きな気持ちになることが大切です。

#### IV 文理選択について

文理選択とは、文系・理系のどちらの分野に進むのかを選ぶもので、そこで選択した道は大学（学部・学科）や職業などの将来を大きく左右することになります。栄進高校では2年次になると「文系」と「理系」に分かれたクラス編成になり、3年次ではさらに進路に沿った授業の編成が行われます。そのため、大学・研究所・企業等への訪問、職業観セミナー、模擬試験等を通して、自己の適性或進路を考える機会を設けています。

10月には、進路説明会(文理選択説明会)を実施し、2年次からの文系・理系コース分けについての説明を詳しく行います。そして、お子様の興味関心を満たすにはどのような進路が適しているのかを慎重に考えていただきたいと思います。特に気をつけたいことは、「数学が苦手だから文系」「国語が苦手だから理系」など消去法で文理選択をしないということです。本当に学びたいことを重視していただくのが将来的にもいいと思います。

12月の保護者面談時に、文理選択の希望調査を行う予定です。

#### <文理決定まで>

- ① 学校行事:進路講演会(5月)、大学・研究所・企業訪問(10月)、  
文理選択説明会 (10月)、職業観セミナー(11月)  
キャンパスツアー (希望者)
- ② LHR: 進路学習、大学・学部・学科調べ、職業調べ、個人面談
- ③ 各自: 看護体験 (希望者)、大学オープンキャンパス (任意)



三者面談時（12月14日～18日）に希望用紙配布→冬休み明けに希望提出

## V 予備校・塾について

栄進高校も通塾している生徒さんがいますが、通塾生の中には映像講義のみを受けていることもあるようです。上手に塾を利用できれば良いですが、塾で出された課題をこなすことができなったり、高額な費用を払うことになってしまう場合もあります。塾に頼らなくても、学校の授業と課題をこなしていけば、大学受験も十分に乗り越えられる力がつくように指導しております。実際に塾に通わずに多くの生徒が合格を勝ち取っています（北海道大学、東北大学、筑波大学、千葉大学、茨城大学、茨城県立医療大学など）。高校の学習に不安を抱いている今の時期、まずは予習・授業・復習の学習スタイルを確立し、学校の課題に真剣に取り組むことを心がけて基本的な学習習慣を形成してください。また、学習の仕方等について悩みなどがあれば、クラス担任や教科担当者に質問することをお勧めします。

進路関係でお困りのことやご不明な点がございましたら、学校に連絡をしていただければと存じます。これからも本校の進路指導にご協力をいただきますよう、よろしく願いいたします。

保護者各位

本校の生徒支援について

茨城県立牛久栄進高等学校長 奈良 由紀子  
生徒指導主事 吉井 宏之

日頃から、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、登下校時における交通事故防止、不審者対策、薬物乱用防止対策、出会い系サイトやネット上への書き込み等のIT機器に関わる問題、いじめ問題等の課題が迫り来る今日、生徒の安心安全の確保と健全育成を図ることがますます重要になってきております。さらには、成人年齢引き下げによる諸問題が、今後表面化してくることが予想されています。

各年次ともクラス担任を中心に、生徒個別面談・生活実態調査等により、お子様が抱えている生活面や進路面における悩みや不安を把握し、適切なアドバイスを心掛けておりますが、保護者の皆様でなければ把握できないこともあります。お子様の発する様々なサインを見逃さず、学校と家庭が連携・協力して問題行動の未然防止と健全育成に努めてまいりたいと考えております。

以下は、ご家庭において特にご理解とご協力を賜りたいものをまとめたものです。ご一読くださいますようお願いいたします。

## 1 服装について

### (1) 夏季制服時

ア 黒・紺・グレー・ベージュ・白系の派手でないV襟無地のニットベスト、セーター、カーディガンを着用してもよい。ワンポイントは可とする。（大きなワッペン、ライン等はないほうが望ましい）

イ 白のワイシャツ、白の開襟シャツ又は白・紺無地のポロシャツを着用する。

※ 全校集会がある日は、ワイシャツ着用とし、ポロシャツの着用は不可とする。

ウ ネクタイ、リボンは着用しなくてもよい。

※ 全校集会は、ワイシャツでネクタイ・リボン着用とする。

### (2) 冬季制服時

ア ブレザー・ネクタイ・リボンを必ず着用する。ただし、授業中、暑い時にはブレザーを脱いでもよい。

イ 白のワイシャツを着用する。

ウ 防寒用として黒・紺・グレー・ベージュ・白系で派手でないV襟無地のセーター、カーディガン、ニットベストを着用してもよい。ワンポイントは可とする。（大きなワッペン、ライン等はないほうが望ましい）

エ 原則的に登下校時は、ブレザーを着用する。自転車通学者においては、防寒着を着用して登下校することは差し支えない。

### (3) 衣替えの前後2週間、移行期間を設ける。

以上の服装規定を守り、いつも清潔で爽やかな服装でいられるよう、ご家庭でもご指導ください。

採寸した制服を变形・改造したり、スカートを折り曲げて着用してはいけません。特にスカート丈が短かすぎる場合は、個別に指導させていただくことがあります。制服を正しく着用するようお願いいたします。

## 2 頭髪等について

(1) アクセサリー類（ネックレス・ピアス・イヤリング・指輪など）は着用しない。

(2) 染色、脱色、パーマ等を行わない。

## 3 スマートフォン等の利用に関して

近年、スマートフォン等の普及により、生徒がソーシャル・ネットワーキング・サービス（以下「SNS」という。）を利用し、不特定多数の人間と交流し情報交換を行う中で、トラブルに巻き込まれたり、トラブルがより深刻な事案に発展したりする事例が見られます。

- (1) SNS上での生徒の投稿が、名誉毀損罪、侮辱罪、脅迫罪、強要罪、公然わいせつ罪、ストーカー規制法等の法令に抵触する場合があります。
- (2) SNS上での投稿は常に不特定多数に拡散される危険性があり、一度インターネット上に拡散した情報は完全に削除することは不可能です。SNSを利用するに当たっては、知らなければならない基本的特性についての理解が必要です。
- (3) SNSの適切な利用方法について、ご家庭でもご指導ください。  
 (例)・安易に個人情報を発信しない。  
 ・個人やグループ、法人に対する誹謗中傷を行わない。  
 ・SNSでの仲間はずれ、個人攻撃などのいじめは絶対にしない。
- (4) 長時間にわたるスマートフォン等の使用及びインターネットの利用により、学習や健康に悪い影響がでないよう、ご家庭でルールを作り、使用方法についてご指導ください。

#### 4 登下校について

##### (1) 自転車通学者

- ア 自転車通学許可願を提出し、各年次指定のステッカーを貼付した自転車を利用する。なお、必ず自転車保険への加入をお願いいたします。
- イ 信号無視・一時停止違反・並進走行・2人乗り・傘さし運転・無灯火運転などは、事故に直結する危険な行為なので絶対にしない。ルールを守ることで命を守ることができます。
- ウ 駐輪の際は、鍵を掛けて指定の駐輪場に正しく駐輪する。(二重ロックの励行)
- エ ヘルメットの着用をぜひお願いいたします。(令和5年4月1日から努力義務化)

交通法規・マナーを遵守し、安全に努めてください。(自転車安全利用五則の徹底)

##### (2) 電車・路線バス通学者

- ア 駅構内・駅周辺及び車内では、周囲の迷惑になるような行為を絶対にしない。
- イ 車内ではスマートフォン・携帯電話の利用マナーを遵守する。

登下校の際は、なるべく複数で人通りの多い道、明るい道を利用させてください。

※ 不審者等に遭遇した場合は、大声を出す・近隣の家に助けを求めるといった自衛手段をとるようにご指導ください。その際、速やかに警察・学校にも連絡するようお願いいたします。

#### 5 持ち物について

- (1) 授業に不必要なものは、学校に持ち込まない。
- (2) 持ち物には全て記名し、他の生徒との混同を避ける。ロッカーの中も常に整理しておき、他人のロッカーを無断で開けない。
- (3) 貴重品は自己管理を徹底し、必要であれば担任に預かってもらう。特に、教室移動の際には注意する。
- (4) スマホ等の使用については、授業中は電源を切るなどマナーを守る。定期考査・実力考査の時に、スマホ等を所持していたり、操作していたりする場合は、生徒心得違反(不正行為)として指導の対象となります。

#### 6 禁止事項

- (1) 原付バイク・自動二輪車の運転及び免許の取得は、認めておりません。
- (2) アルバイトは、原則として認めておりません。特別な理由がある場合は、まず担任にご相談ください。

(問い合わせ先)  
 茨城県立牛久栄進高等学校  
 生徒支援担当 吉井宏之  
 Tel 029-843-3110

保護者・生徒の皆様

教育相談部

茨城県立牛久栄進高等学校 スクールカウンセラー 赤城美佳



## スクールカウンセラーだより

ご入学・ご進級おめでとうございます。新生活の疲れが出てくる頃かと思います。新生活はワクワクする一方いつもの自分のペースが掴めず、知らず知らずのうちに周りに合わせて疲れてしまうということがあります。このあたりで、本来の自分のペースを取り戻すために**1人の時間やリラックスする時間を意識して取ってみましょう。**

保護者の皆様も、お子様の様子にご心配になることがあるかもしれません。お1人で対応するより誰かに相談することが解決への近道になることがあります。生徒だけでなく、保護者の方のご相談も増えていきますので、お気軽にご利用ください。

### 1 今年度のスクールカウンセラー相談日

第1回	4/20(月)	第2回	4/27(月)	第3回	5/13(水)	第4回	5/18(月)
第5回	6/1(月)	第6回	6/15(月)	第7回	6/22(月)	第8回	6/29(水)
第9回	7/6(月)	第10回	7/13(月)	第11回	9/7(月)	第12回	9/14(月)
第13回	9/28(月)	第14回	10/7(水)	第15回	10/19(月)	第16回	10/26(月)
第17回	11/2(月)	第18回	11/9(月)	第19回	11/16(月)	第20回	11/25(水)
第21回	11/30(月)	第22回	12/7(月)	第23回	12/14(月)	第24回	12/21(月)
第25回	1/18(月)	第26回	1/27(水)	第27回	2/17(水)	第28回	2/24(水)
第29回	3/15(月)						

※曜日によって時間帯が異なりますので、ご注意ください。

**2 日程** 1コマ 50分程度 月曜日 (1)13:40~(5時限目) (2)14:40~(6時限目)  
水曜日 (1)9:50~(2時限目) (2)10:50~(3時限目)

**3 場所** なんでも相談室(本校1階 事務室横通路奥)

**4 申込方法**

予約制になっております。希望の日時を、スクールカウンセラー担当(小沢先生)、担任の先生、または保健室養護教諭(稲木先生)に申し込んでください。保護者の方は電話での申込みも可能です。



**牛久栄進高等学校 電話 029-843-3110**

**5 その他**

授業の時間帯は「公欠扱い」となります。生徒だけでなく保護者の方のご相談もお待ちしています。

### 【心理学ワンポイントアドバイス】

新年度、そろそろ疲れが出てきて、朝起きるのがつらい、夜眠れない、なんだかやる気が出ないという感じがする人がいるかもしれません。そのようなときは、次の3つのことを意識してみましょう。

- ① **軽い運動**をする。寝る前のストレッチもおすすめです!
- ② **睡眠**をしっかりとる。寝るだけで、元気が回復してきますよ。
- ③ **スマホ**は長くても1日3時間までにする。スマホから少し離れる時間を取ると元気になると言われています。

もし、それでもなかなか改善しない場合には、相談室のご利用もお待ちしています。

